

1月4日、長島町の新成人154人を対象に成人式が行われました。

会場の長島町文化ホールには、晴れ着姿に身を包んだ127人が集い、久しぶりに会う旧友を見つけては歓喜の声をあげる新成人たちの笑顔で明るい雰囲気になりあふれました。

式典では、川添健町長から「これからはひとり立ちすることが求められます。自分の夢や希望に向かって、粘り強く挑戦し続けて行かれることを願っています」とメッセージが贈られ、新成人を代表して濱村文和さん(三船)が「一人の社会人としての自覚と責任を重んじ、後に続く人たちに恥じない暮らしをしていきたい」と力強く誓いの言葉を述べ、これからの時代を担う若者としての決意が感じられました。

式典終了後のお祝いの行事では、太鼓の演奏や各中学校の思い出のアルバムが上映され、20歳の門出を祝いました。



誓いの言葉を述べる  
濱村文和さん

素敵な人生を

塩追(川床中出身)  
宮崎 知佳さん



成人式を終えた今、大人の仲間入りをし、喜びと社会人としての自覚、責任を重く感じていきます。

久々の友人との再会に心が弾み、思い出話にも華が咲きました。中学校の恩師の話を聞き、夢に向かって頑張っている友人の姿を見て、私も新たな夢に向かって頑張ろうと思えました。

そして、今まで支えてくださった多くの人がたへの感謝の気持ちを忘れずに、これから恩返しを込めて日々成長し、素敵な人生を送りたいと思います。

最後に、お父さん、お母さん、20年間ありがとうございました。これからもよろしくお祈りします。

目標に向かって

山中(平尾中出身)  
谷尾 雄輝さん



成人式を迎え、これまでの20年間を振り返ると、とても短く感じ、成長できたのは両親や周りの人のおかげだという感謝の気持ちがわいてきました。

久しぶりに会った友人を見て、「みんな大人になっていくなあ」と感じ、自分も目標に向かって頑張らなければいけないと思えました。

新成人となり、社会人の仲間入りをし、考えたり、悩んだりすることがあると思います。どんなことがあっても前向きに考え、周りの人たちのコミュニケーションを大切にしながら、悩んでもあきらめずに解決していきます。

これからは社会人としての自覚を持ち、人生を楽しく過ごしていきたいです。